

インフラDX シンポジウム'23

2023 6.2 金 13:30-16:30

近年、インフラ分野のDXについては官民で様々な取り組みが進められています。国土交通省では、2023年度をインフラDXの『躍進の年』と位置付け、BIM/CIMの原則適用をはじめ、DXを活用した技術を本格的に実装させていくこととしています。

改正労働基準法の建設業への適用が間近に迫る中、建設業の魅力を向上し、担い手確保を進めるためには、これまで以上に生産性向上の取り組みを加速させる必要があります。

本シンポジウムでは、DXへの躍進をテーマに建設分野の各団体の取り組みについての情報共有、意見交換を行い、今後、企業や行政に求められることについて考えます。

会場定員
400名 参加無料

エル・おおさか エル・シアター
(大阪府立労働センター)



大阪府大阪市中央区北浜東 3-14

• 京阪電車・OsakaMetro 谷町線
「天満橋駅」下車 2 番出口より
西へ徒歩 7 分

• 京阪電車・OsakaMetro 堺筋線
「北浜駅」下車 東へ徒歩 10 分

13:30 開会挨拶

一般社団法人 近畿建設協会 理事長 谷本 光司

13:40 **I部** 講演会

「インフラDX躍進に向けた取り組み

～人口減少、災害の激甚化、老朽化、様々なリスクに立ち向かうために～」

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長 岩崎 福久氏

14:45 休憩

15:00 **II部** パネルディスカッション

テーマ：インフラ分野のDX躍進に向けて ～組織が果たすべき役割とは～

パネリスト
(順不同)

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長 岩崎 福久氏

国土交通省 近畿地方整備局 企画部長 奥田 晃久氏

滋賀県 土木交通部長 三和 啓司氏

一般社団法人 兵庫県建設業協会 会長 松田 隆氏

一般社団法人 日本建設業連合会 元村 亜紀氏

【オンライン出演】 各府県建設業協会

コーディネーター

立命館大学 総合科学技術研究機構 教授 建山 和由氏

16:30 閉会挨拶

一般社団法人 近畿建設協会 理事・技師長 黒谷 努



当シンポジウムは土木学会CPDプログラム認定を受けています。(認定番号：JSCE23-0485 2.7単位)

※会場にて受講証明書を発行いたします。

CPDS登録等のため他団体に提出する場合の方法については提出先団体に事前にご確認ください。

インフラDXシンポジウム'23

参加申込方法

- ・WEBもしくはFAXにてお申し込み下さい。
- ・定員になり次第、締め切らせて頂きます。

定員 **400名**

申込期限 **6月1日(木)**

WEB

<https://kyokai-kinki.jp/>

ホームページ内の申込みフォームからお申込み下さい。

FAX

06-6941-1742

以下の参加申込書に必要事項を記入のうえ、この用紙をそのままファックスして下さい。

参加申込書・申込受付

1. 参加者

No.	勤務先名	部 署	ふりがな 氏 名	Email
1				
2				
3				
4				
5				

2. 申込者連絡先

勤務先名		部 署	
ふりがな		T E L	
申込者名		F A X	
住 所	〒		
Email			

※ご記載いただいた個人情報については、ご本人の同意なく、当シンポジウム以外で利用することはありません。

3. 申込受付 申込受付につきましては、FAX またはメールの返信で受付番号をお知らせします。
当日、受付で番号をお知らせ下さい。

お問い合わせ先

一般社団法人近畿建設協会 経営企画部(担当：倉橋・鈴木)

〒540-6591 大阪市中央区大手前 1-7-31 OMM 13F

T E L : 06-6941-0174 (平日 9:00 ~ 17:00)

F A X : 06-6941-1742